

教科(科目)	国語(現代文A)	単位数・2単位	学年(コース)	3学年(普通科)
使用教科書	大修館書店『現代文A 改訂版』			
副教材	浜島書店「パスワード級別漢字」			

1. 学習目標

評論や小説など様々な文章の特徴を捉え、主体的に解釈する基礎を養うとともに、自己の意見を明確に表現できる力を育てる。

2. 指導の重点

- ・基本的な言語の習得と、漢字の確実な習得を目指す。
- ・文章を意識して読み解き、その読みが一般性を持つような根拠を考える力をつけさせる。
- ・さまざまな文章への理解を通して、自己の考えを確立させることを目指す。
- ・自己の意見を的確な言葉遣いで表現し、相手に伝えられる力をつけさせる。

3. 指導計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動(指導内容)	時間	
4・5月 (一学期中)	1 将来を考える	小川洋子『きっと叶いますよ』	読むこと 意欲・関心	・他者の経験から生まれた意見や感想を読み、それをきっかけに自分の考えを創り出していく。 ・随想的な文章の内容や表現の特色を学ぼう。	5	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	1 小説を楽しむ	吉本ばなな『ざしきわらし』	読むこと 知識・理解 書くこと	・作品のあらすじを把握し、登場人物の心情を読み取る。 ・作品からどのようなことが読み取れるか、考察してみる。 ・主題を的確に捉えた感想を書けるようにする。	6	
6・7月 (一学期末)	2 文化の理解	長谷川權『和の思想、間の文化』	読むこと 意欲・関心	・自国の文化を理解し、他国の文化を尊重する態度を養う。 ・対照的・対比的な論述のしかたに注目し、筆者の主張を読み取る。	4	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	1 小説を楽しむ	村上春樹『青が消える』	読むこと 知識・理解 書くこと	・作品のあらすじを把握し、登場人物の心情を読み取る。 ・作品からどのようなことが読み取れるか、考察してみる。 ・主題を的確に捉えた感想を書けるようにする。	5	
	3 自然を見つめる	上田恵介『ウサギの耳はなぜ長い?』	読むこと 意欲・関心	・自然現象の仕組み、人工的な環境に対する人間の対応の仕方などについて考えてみる。 ・文章の論理的な筋道を正確にたどり、筆者の主張を把握しよう。	4	
9・10月 (二学期中)	4 ことばと文化	川上弘美『排球、そして千利休』	読むこと 知識・理解	・ことばの本質や生活の中に表れるその特色について理解を深める。 ・ことばと文化の関係を学び、自らの言語生活を見つめ直してみる。	5	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	2 小説に親しむ	遠藤周作『その世のコニヤック』	読むこと 知識・理解	・登場人物の心情や行動をおさえる。 ・作品の時代背景を理解し、作品のテーマを理解する。	5	
	4 ことばと文化	鈴木孝夫『ものとことば』	読むこと 書くこと	・ことばの本質や生活の中に表れるその特色について理解を深める。 ・ことばと文化の関係を学び、自らの言語生活を見つめ直してみる。	4	
11・12月 (二期末)	5 社会で生きる	立松和平『幸せの分量』	読むこと 知識・理解	・筆者の心情や思考の流れを読み取り、随筆の特徴を知る。 ・主題文を的確に捉え、筆者の論理の展開を明確に読み取る。	5	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	3 漱石・鷗外の世界	森鷗外『高瀬舟』	読むこと 意欲・関心 書くこと	・登場人物の心情や行動をおさえる。 ・作品の時代背景を理解する。 ・登場人物の心情を的確に捉えた感想を書けるようにする。	6	
	5 社会で生きる	林望『夢を建てる人々』	読むこと 知識・理解	・論理展開の大枠をたどりながら、細部にも目を向ける読解を心掛ける。 ・新しい発想と論理的な展開に興味を持たせ、筆者の斬新な視点を学ぶ。	4	
1・2・3月 (三期末)	7 現代社会を考える	山口二郎『政治の基本は民主主義』	読むこと 知識・理解 書くこと	・社会的な傾向や変化に目を向け、どのような時代を生活しているのかを考える。 ・論理の展開と筆者の主張をとらえ、それに対する自分の意見を持つ。	5	授業の取り組み 定期テスト 提出物
	6 情報と私たち	佐藤雅彦『情報の力関係』	読むこと 意欲・関心	・情報化社会の中で生活していくために、言語や情報のあり方を正しく理解しよう。 ・自分の考えを主張する際に、具体的事例の効果について考えよう	4	
	4 詩歌を味わう	詩、短歌、俳句	読むこと 書くこと	・明治以降の言語文化として定着した詩・短歌・俳句を学び、心情を豊かにする。	3	

計 65 時間(55分授業)

4. 課題・提出物等

- ・単元終了時に復習プリントを課します。
- ・長期休業中の課題は別途指示します。
- ・新聞記事等を活用します。

5. 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行う。

(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと 知識・理解
・積極的に学習に参加している・予習をしている・ノートを工夫して取ろうとしている。	・人の話を集中して聞くことができる・感想や少々のコメントを適切な表現で話すことができる・内容を理解した上で朗読できる。	・書き言葉できちんと書くことができる・まとまった文章を論理的に書くことができる	・教科書の本文をきちんと朗読できる・さまざまな文章を読解し自分の意見を持つことができる ・基本的な漢字を書くことができる・熟語を適切に文字化できる・社会的な問題や幅広い思考方法を理解することができる

以上の観点をふまえ、定期考査や小テスト、課題テストの結果・授業態度や意欲、関心・提出物や課題の内容・予習状況 などから総合的に評価する。